

国際競技大会等での活動にあたっての申請書の記入に際して

申請書の記入に際して、下記事項をご確認の上、お間違いないようご注意ください。

1. 申請時の必須条件

- ・日本理学療法士協会会員
- ・理学療法業務に関する任意保険への加入
- ・理学療法士免許取得後5年以上
- ・新人教育プログラム修了

2. 日本理学療法士協会における資格

- ・専門理学療法士：運動器、基礎、神経、内部障害、生活環境、物理療法、教育・管理
- ・認定理学療法士：スポーツ理学療法、運動器、呼吸、循環、神経筋障害、発達障害、
脊髄障害、健康増進・参加、徒手理学療法、切断、補装具、物理療法など

3. その他の資格

- ・国家資格：はり師、きゅう師、あん摩・マッサージ・指圧師、柔道整復師など
- ・公的な団体の認定資格
：日本体育協会公認アスレティックトレーナー、日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツトレーナー、ドーピング・コントロール・オフィサー（日本アンチドーピング機構）、救急法救急員（日本赤十字社）など

4. 救急処置の講習受講歴

日本赤十字社や消防署・消防庁などが主催する一次救命処置に関する講習会などの受講歴について記入して下さい。

5. スポーツ現場での主な活動歴

- ・主な活動を7つまで記入して下さい。
- ・活動頻度、活動内容、主な手法は、各選択肢の番号を記入して下さい。なお、活動内容と主な手法については2つまで選択して下さい。

6. 国際競技大会での活動歴

- ・主な活動を5つまで記入して下さい。
- ・活動内容、主な手法は、各選択肢の番号を2つまで記入して下さい。

7. スポーツ分野における社会活動

中央競技団体や都道府県競技団体での活動、都道府県体育協会での活動、都道府県士会での活動、スポーツ専門機関での勤務経験などについて記入して下さい。

8. 語学力

1)海外への留学経験、海外勤務経験

- ・経験のある方は、国名と期間について記入して下さい。

2)英語

- ・コミュニケーション能力について、選択肢の番号を記入して下さい。
- ・英語能力試験の受験経験の有無、試験名と最高点数について記入して下さい。

3)その他の外国語（中国語、韓国語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語など）

- ・コミュニケーション能力について、選択肢の番号を記入して下さい。